

IBMの取組と量子コンピューターの現在地

11.14 金 14:00~16:00

京都府産業支援センター 5階 研修室

テクノロジーの進化は加速度的に進み、社会や産業の枠組みを大きく変えつつあります。特に、近年よく聞く「半導体」、「AI」、「量子」は現代の技術革新を象徴するキーワードであり、今後の社会基盤を作る上で重要な要素となっています。この全ての要素について研究開発を行っているIBM社は、開発のトップランナーとして未来の基盤技術を牽引しています。

今回のサロンでは、これらの最先端分野におけるIBMの取り組みを紹介し、技術の可能性と社会実装への展望を共有します。研究者、技術者、ビジネスパーソンの皆様にとって、次世代の価値創造に向けたヒントを得る機会となりますので、ぜひご参加ください。

■定員 30名（先着順）

■締切 令和7年11月7日（金）

■スケジュール

（第1部）14:00~14:45 講演

14:45~15:15 質疑応答

（第2部）15:15~16:00 交流会

■講師

日本アイ・ビー・エム株式会社

高橋 志津 氏



■申込方法



QRコードを読み取り、
必要事項を記入のうえ、
参加申込み下さい。

■お問い合わせ

公益財団法人京都産業21
イノベーション推進部

TEL: 075-315-8677

E-MAIL: semicon@ki21.jp

サロン主催：AI時代に向けた京都ものづくり産業の成長戦略実行委員会

（（一社）京都産業都市創成研究所、（地独）京都市産業技術研究所、（公財）京都産業21、
（公財）京都高度技術研究所、京都府、京都市）

※「AI時代に向けたものづくり産業成長戦略サロン」は、テーマを変えながら京都府内で定期的に開催しています。